



2017年3月24日

弘前大学×協和発酵バイオ、共同研究講座を開設

国立大学法人 弘前大学(学長:佐藤敬)と協和発酵バイオ株式会社(東京都千代田区 代表取締役社長:小谷 近之、以下「協和発酵バイオ」)は、健康寿命を延伸させる先制栄養医療の研究開発推進を目的に、大学院医学研究科内に共同研究講座「先制栄養医学講座(Preemptive Nutrition and Laboratory Medicine)」を2017年2月1日に開設いたしました。

●本講座開設の背景と目的

弘前大学は文部科学省・JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)のセンター・オブ・イノベーション(COI)プログラム^{*1}の全国18拠点の一つで、真の社会イノベーションを実現する「革新的『健やか力』創造拠点(研究リーダー 弘前大学大学院医学研究科社会医学講座 中路重之教授)として、予防医療に焦点をあて、「健康ビッグデータを用いた疾患予兆法の開発」および「予兆因子に基づいた予防法の開発」を目指しています。本講座では、岩木健康増進プロジェクト^{*2}の健康ビッグデータを活用し、栄養を軸に各種検査値や生活習慣との関連性を解明し、健康の気づきとなる新たな検査指標の開発、および健康啓発手法の開発を推進します。また、本講座で得られた研究成果をもとに新たなヘルスケアビジネスを開発し、青森県民の寿命革命、ひいては世界の人々の健康と豊かさに貢献することを目指します。



3月1日の講座開設記念式典にて

¹COIプログラム:文部科学省が平成 25 年度(2013 年度)に開始した「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」を基に、JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)が基礎研究段階から実用化をめざした産学連携による研究開発を集中的に支援するプログラムです。

本プログラムの詳細については、以下の HP をご覧ください

JST HP、COIについて <http://www.jst.go.jp/coi/outline/outline.html>

2016 年の COI の中間評価において、弘前大学 COI は最高ランクの「S」評価を獲得しました。COI の研究テーマのうち、健康・医療分野がテーマの COI は全国に 7 拠点ありますが、最高ランクの「S」評価は弘前大学のみです。

*²岩木健康増進プロジェクト:弘前大学が青森県弘前市岩木地区で 2005 年から実施している健康調査です。一個人に対する検診項目は 600 項目以上と多岐にわたります。

●講座概要

「先制栄養医学講座(Preemptive nutrition and laboratory medicine)」

教授 : 中路重之(弘前大学大学院医学研究科)

准教授 : 高橋一平(弘前大学大学院医学研究科)

特任准教授 : 小松美穂(協和発酵バイオ マーケティング部)

期間 : 2017 年 2 月 1 日~2019 年 2 月 28 日